

日本大学 産官学連携知財センター（NUBIC）

医療ビッグデータを活用した健康リスク予測システム AIヘルスフォーキャスト®

【開発の背景・従来の課題】

生活習慣病は、早期に生活習慣を改善し、予防していくことが重要です。しかし、検査結果が羅列されるだけの健診結果票では、専門知識のない健診受診者には複数の検査値が相互に影響しながら生活習慣病になっていくイメージを掴めず、健康意識が高まりにくい傾向があります。そのため、これまでの保健指導では効果が上がりにくく、医療コスト削減や企業の人的資源の保全につながらないという課題があります。

そこで、医療のビッグデータを AI 解析することで、複数の検査データの組み合わせによる生活習慣病悪化のプロセスを解明しました。この結果、健診の検査データの複数年にわたる複数項目の変動パターンによって、対象者の将来時点における生活習慣病の発症確率を予測することが可能になりました。

【開発経緯・開発体制】

医療ビッグデータを活用した健康リスク予測システムの開発を検討していたフェノジェン・メディカル株式会社からの相談を受け、独自の臨床データベースをもとにして研究を行っていた日本大学医学部薬理学分野の浅井 聡教授のもとで研究がスタートしました。

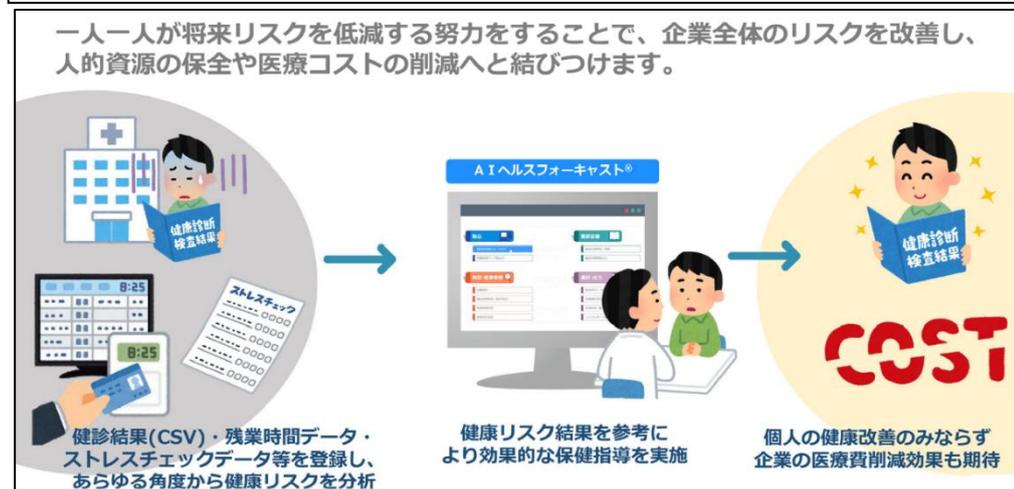
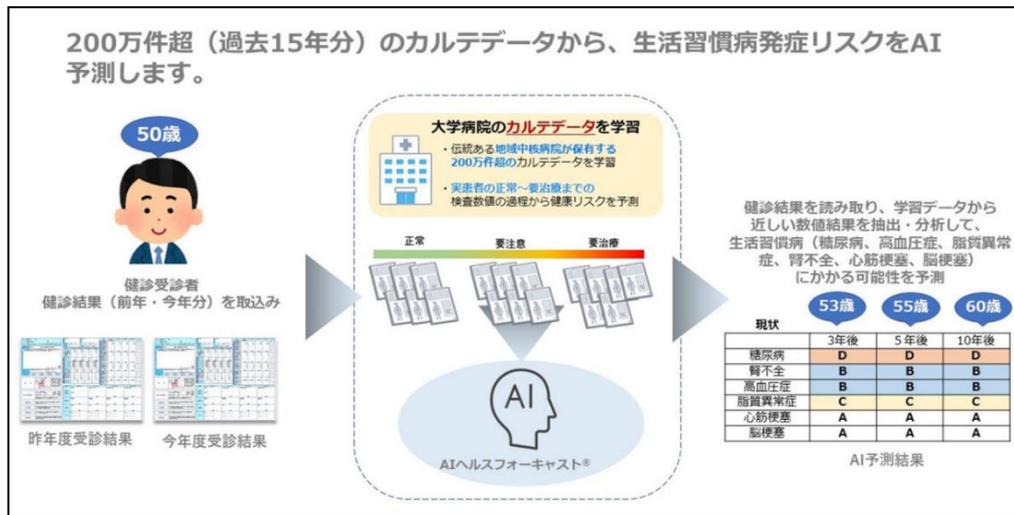
日本大学においては、膨大な臨床データベースのうち、どのようなデータをAIに入力するかを整理、選択するとともに、長期の時系列データの学習に適したデータの選択と加工、アルゴリズムの開発を行いました。

【実用化した技術内容と社会的インパクト】

健診データから生活習慣病予備軍に対しての発症予測が可能となること

で、健診受診者の健康意識の向上・行動変容を促進する効率的・効果的な保健指導が実現します。それにより保険組合には医療コスト削減、企業には人的資源の保全、健診受診者には健康意識の向上および生活習慣病の発症予防のメリットが生まれると考えています。

製品名: AIヘルスフォーキャスト®



Copyright 2021 PHENOGEN MEDICAL Co.,Ltd. All rights reserved

AIヘルスフォーキャスト®はフェノジェン・メディカル株式会社の登録商標

【関連サイト(販売カタログ等参考情報)】

フェノジェン・メディカル株式会社 HP 生活習慣病リスク予測システム

https://phenogen.co.jp/service_category/lifestyle-diseases/

【詳細情報のお問い合わせ先】

◎商品に関するお問合せ

フェノジェン・メディカル株式会社

〒104-0028

東京都中央区八丁堀 3-1-5 アルカディア八丁堀ビル 4 階

電話：03-3527-9330(代)

FAX:03-5566-6377

E-Mail:info@phenogen.co.jp

HP:www.phenogen.co.jp

◎大学へのお問合せ

日本大学産官学連携知財センター (NUBIC)

〒102 - 8275 東京都千代田区九段南 4-8-24 日本大学会館

電話：03-5275-8139 FAX:03-5275-8328

E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp